

東京藝術大学基金

活動報告書 2022

寄附実績

▶東京藝術大学基金へのご寄附

2022 年度 東京藝術大学基金への寄附総額

皆様の温かいご支援により、2022 年度の寄附総額は **92,537,263** 円に達しました。

東京藝術大学基金に対しまして、深いご理解とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様からのご寄附につきましては、運用資産として活用させていただくとともに、寄附目的に沿って教育研究活動への支援等に活用させていただいております。

東京藝術大学基金の累計総額は 21 億円に到達

東京藝術大学基金は、本学の財政基盤を長期的に支え、もって本学における教育研究活動、社会連携活動の充実、ひいては我が国における芸術文化の振興等に資するため、2012 年 10 月に創設しました。そして、2022 年度末現在、その累計総額は **2,145,049,281** 円に達しました。

皆様の温かいご支援に心より感謝申し上げます。

今後とも、東京藝術大学基金の活動への変わらぬご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

主な活動報告

▶国際交流拠点整備事業

東京藝術大学に国際交流棟（Hisao&Hiroko TAKI PLAZA）が完成

本学上野キャンパス内に、留学生と共に学び、共に交流できる国際交流の拠点として、2022 年 11 月に国際交流棟（Hisao & Hiroko TAKI PLAZA）が竣工しました。

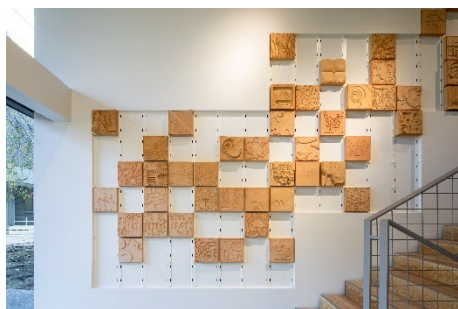
本施設には GEIDAI LIVING（学食）、コミュニティサロン、コモンスペース、茶室等が設けられ、また、「共に藝（う）える」をコンセプトに、留学生（卒業生含む）の制作した陶板による「留学生交流パブリックアート」、キャンパス内の植物を材料とした和紙や倒木した樹木を活用した「地産地消パブリックアート」、外壁面を様々な作品の実験の場として活用する「変化し続けるパブリックアート」の3つのパブリックアートも設置されました。

今後は、憩いの場、展示・演奏などの発表、交流の場として学生・教職員が自由に活動を展開する活気ある場として活用される予定です。

最後になりますが、本施設の建設にあたり、滝久雄様・裕子様ご夫妻より深い御理解と多額の御寄附を賜りましたことに対して深く感謝の意を表します。



東京藝術大学 国際交流棟
（Hisao & Hiroko TAKI PLAZA）外観
外壁面には「変化し続けるパブリックアート」



1 階の階段吹き抜け部壁面に設置されている
「留学生交流パブリックアート」

グランドピアノの購入

滝久雄様からのご寄附により、グランドピアノを3台購入させていただきました。

本学では多くのピアノが老朽化しており、将来を見据えて新しいピアノに入れ替えていく必要がある一方、財政状況は非常に厳しく、購入費用を捻出することは非常に困難な状況となっております。

そのような状況の中、ご寄附を活用させていただけたことに、心より感謝申し上げます。



購入したグランドピアノ

▶ 宗次徳二奨学基金

宗次徳二様（カレーハウス CoCo 壱番屋の創業者、NPO 法人イエロー・エンジェル理事長）から多大なるご寄附をいただき、『宗次徳二特待奨学生制度』が創設されました。音楽学部（器楽科ピアノ専攻、弦楽専攻、管打楽専攻 各 1 名）・大学院音楽研究科（声楽専攻またはオペラ専攻 1 名）の入試成績が優秀な学生に対し、在学中継続し奨学金を給付させていただいております。

なお特待奨学生には、海外留学の促進及び充実化を図ることを目的とした『宗次徳二海外留学支援奨学金』を給付し、留学や国際コンクールへの参加費用などへの支援を行っています。

また、世界的なオーケストラであるベルリン・フィルハーモニーが保有する「カラヤン・アカデミー」へ、特別選抜制度による 2 年間の若手演奏家派遣事業も実施しており、この取り組みについても宗次様の多大なるご支援により行われております。

[2022 年度奨学金等給付実績]

● 宗次徳二特待奨学生 15 名

ピアノ専攻	4 名	弦楽専攻	5 名
管打楽専攻	4 名	声楽専攻	2 名

● 宗次徳二海外留学支援奨学金 7 件

フライブルグ音楽大学、リューベック音楽大学等への留学 他

● ベルリン・フィルハーモニー・カラヤン・アカデミー生への支援 1 件



ドイツ、プッラハ(Pullach)にて講習会に参加

[宗次徳二海外留学支援奨学金受給者の声]

大学入学当初は自分が留学することなど全く想定していなかったのですが、宗次様にご支援いただき思わぬ方向に人生が開いていきました。

フライブルグ音楽大学修士課程も 2 年目に入り益々充実した生活を送っております。今年の 1 月は学校を代表してベルリンで行われた全ドイツ音楽大学によるコンクールに派遣され、今夏はスイス・ヴェルビエでのヴェルビエ音楽祭のオーケストラアカデミーに参加して参りました。9 月からは 1 年間、ドイツの SWR 南西ドイツ放送交響楽団でインターンシップをします。

多大なるご支援を賜ります宗次様には心から感謝致しております。また、この制度を支えてくださっている大学の先生方始め、関係者の皆様にも御礼申し上げます。

(音楽学部器楽科弦楽専攻・2021 年度卒業)

東京芸術大学 宗次徳二特待奨学生 コンサート

13:30~14:10
ヴァイオリン 落合 真子 (Ft. 35.94.94)
Mako Ochiai, Violin
ベートーヴェン「ヴァイオリンソナタ 第3番」第1楽章
シューベルト「第9号交響曲」第4楽章
12/17(金) 18:00 開演 18:30 入場券 1,000円

14:20~15:00
ピアノ 永井 希望 (Ft. 35.94.94)
Kibou Nagai, Piano
ショパン「ノクターン 第24番」第2楽章
12/17(金) 18:00 開演 18:30 入場券 1,000円

15:10~15:50
ヴァイオリン 河井 勇人 (Ft. 35.94.94)
Yuuji Kawai, Violin
莫扎特「ヴァイオリンソナタ 第304番」第1楽章
チャイコフスキー「ワルツ」第34番
12/17(金) 18:00 開演 18:30 入場券 1,000円

16:00~16:40
ピアノ 山縣 美季 (Ft. 35.94.94)
Miki Yamaguchi, Piano
ショパン「ワルツ」第34番
12/17(金) 18:00 開演 18:30 入場券 1,000円

2022年12月17日(土) 13:30開演 18:00開場
[全山山席] 全2,000円 学生1,000円
山席1,000円 学生500円

東京芸術大学 宗次徳二特待奨学生 コンサート

「東京芸術大学宗次徳二特待奨学生コンサート」にて、成果発表を行いました。

▶ユーラシア文化交流基金

「東京藝術大学社会連携センターユーラシア文化交流センタープロジェクト」は、ユーラシア全体の文化遺産の保護・修復・複製制作・遺産活用に関する情報交流、文化的発展に深く貢献する国際ネットワークの構築を目的に発足いたしました。

2022 年度には、ユーラシア文化交流センターの活動をまとめた書籍「みろくへの道」を出版し、またアフガニスタン音楽コンサート「よみがえれ！アフガニスタンの旋律(しらべ)」を開催し、多くの方にご好評を頂きました。なお当センターの活動は 2022 年度をもって終了となりました。長きに渡るご支援、誠にありがとうございました。



アフガニスタン音楽コンサート
「よみがえれ！アフガニスタンの旋律(しらべ)」

▶若手芸術家支援基金

東京藝大「I LOVE YOU」プロジェクト 2022

本プロジェクトは、若手芸術家等を対象とする企画公募事業で、芸術が持つ無限の可能性を社会に向けて伝え、実践によって示すことを目的としています。

2022 年度は、本基金等を活用した 1,530 万円の助成により、在学生 20 名、卒業・修了生 18 名、教員と学生による研究室 8 チームが「誰もが孤立しない共生社会の実現」というテーマのもと計 46 件の企画を実施。社会空間に雅楽をひらくための小学校等でのアウトリーチ、「災害と魚」の関係を表現した展覧会の海外（タイ）における開催、地域密着型の終末期ケアを主題としたアニメーションの制作など、若手アーティストが多様な活動を通じて社会的課題に取り組みました。

[本プロジェクトで採択・助成した企画の例]



「社会空間と雅楽が出会う、」

[採択学生の声]

■「美しさの中の危険 / 防災絵画と新たな発光生物」

想像以上の反響と、自分の持っている力以上の力が出ました。タイのアート関係会社から取材、水族館の照明を手掛ける照明会社のスポンサー契約。アイラブユープロジェクトを愛を持って遂行しました。言語を超え、心で交流できました。口コミで、美術以外を専攻する学生も沢山来場されました。素晴らしい機会をありがとうございました。

(美術研究科先端芸術表現専攻・修士2年)



「美しさの中の危険/防災絵画と新たな発光生物」
タイ語訳 (อันตรายในความงดงาม /
จิตรกรรมป้องกันภัยพิบัติและสิ่งมีชีวิตเรืองแสงรูปแบบใหม่)

東京藝大アートフェス 2022

「東京藝大アートフェス」は、2021 年、2022 年の 2 回にわたり若手芸術家に発表の場を提供するとともに、コロナ禍におけるアーティスト育成を目的に、オンライン上において開催しました。在学生や卒業・修了生等若手芸術家に向け作品公募を行い、審査を通過した各年 100 点以上の作品がオンライン上に展示されました。

2022 年は、2022 年 2 月 18 日～5 月 16 日の間で展示され、本基金等を活用した 700 万円の助成により、WEB サイトを構築し、審査を通過した 159 作品の中からグランプリ東京藝術大学長賞、優秀賞、アート・ルネッサンス賞、ゲスト審査員特別賞の各賞を決定し、53 名の受賞者には今後の活動支援のために賞金も授与しました。2022 年 3 月 27 日には「東京藝大アートフェス 2022 公開ウェビナー」を開催し、多くの方に本学の取組や若手芸術家の作品を見て頂きました。

参加した若手芸術家はソーシャルメディアを通じて自身の作品をアピールする機会を得て、メディア出演や展覧会のオファーを獲得するなど、経済的活動の機会を得ることができました。

数多くの方々がお寄せくださった温かな支援から生まれた東京藝大アートフェスは、2023 年以降も引き続き開催し、若手芸術家によるアートの力を世界に、未来に繋げていきます。



東京藝大アートフェス 2022



東京藝大アートフェス 2022 公開ウェビナー
受賞作品の発表



東京藝大アートフェス 2022 公開ウェビナー
東京藝大教授陣によるスペシャルトークイベント

音楽学部若手作曲家・演奏家・研究者支援事業

「音楽学部若手作曲家・演奏家・研究者支援事業」は、2020 年度中はコロナ禍の影響が非常に大きく、演奏や学習・研究成果発表にかかる活動自粛が続いてきたため、座席数を通常より減らしたり、各種の感染防止対策をしたりしながらも、そうした活動の実施を少しでも後押ししようと、2021 年度、2022 年度に行ったものです。

本支援事業では、演奏や学習・研究成果発表等の活動を行う事業の主催者を、①在学生、②卒業生、③研究室の 3 カテゴリーに分け、年度毎に公募を行いました。

2 年度間で合計 162 件(①17 件、②92 件、③6 件)を採択し、日程変更等が発生した事業も少なくありませんでしたが、うち 155 件が無事実施され、最終的には合計 8,629,127 円を助成しました。1 件 1 件の助成金額は決して大きくありませんが、苦しい状況の中、非常に多数の発表の機会を支えていただき、誠にありがとうございました。

[基金の助成によって開催した演奏会の例]

「ベートーヴェンヴァイオリンソナタ全曲演奏会」

▶平成藝術賞（奨学金）

株式会社平成建設様より、継続的なご寄附のお申込をいただき、平成藝術賞が創設されました。次世代の美術界を担う芸術家及び研究者の人材育成を目的として、美術学部において特に優秀な者（当該選考年度の学部卒業見込者のうち卒業制作・論文が特に優秀な者）を各科（日本画、油画、彫刻、工芸、デザイン、建築、先端芸術表現、芸術学）から各1名選考し奨学金を給付させていただいております。

▶修学支援事業基金

授業料改定にともなう修学支援奨学金

経済的な理由により授業料の納付が困難な学生を対象とし、授業料改定による差額を修学支援奨学金として補填し、本学への進学及び修学の継続の支援を2020年度より行わせて頂いております。2022年度は前期・後期延べ8名の条件を満たした学生への給付を行いました。

食の支援

2022年度前期・後期授業料免除を受けた学生を対象とし、「新型コロナウイルス感染症対策助成事業」（前期）、「物価高に対する経済対策支援事業」（後期）として、困窮学生に対する経済的支援として前期・後期延べ500名の学生に食事券の配布を行いました。（独立行政法人日本学生支援機構からの助成金に本基金を追加助成）新型コロナや物価高の影響により厳しい生活を余儀なくされている学生への支援として活用させて頂きました。

財務報告（2022年度）

▶収支報告

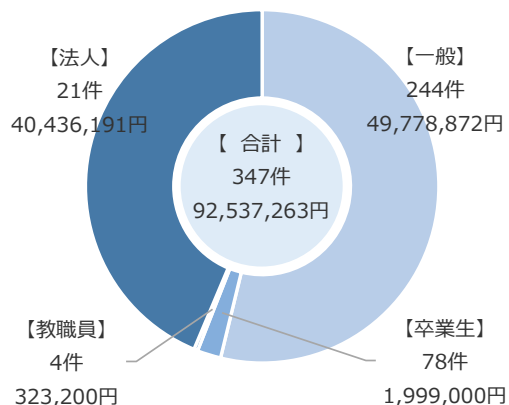
収入の部	非目的指定寄附金（未来寄附金）	8,177,110 円
	目的指定寄附金	84,360,153 円
	その他収入（運用益）	6,151,151 円
収入の部 計		98,688,414 円
支出の部	目的指定活動資金	776,247,751 円
	渉外活動経費	1,644,155 円
支出の部 計		777,891,906 円
差引収支額		-679,203,492 円
前期繰越基金残高		1,333,821,011 円
期末基金残高		654,617,519 円

▶東京藝術大学基金期末残高の状況

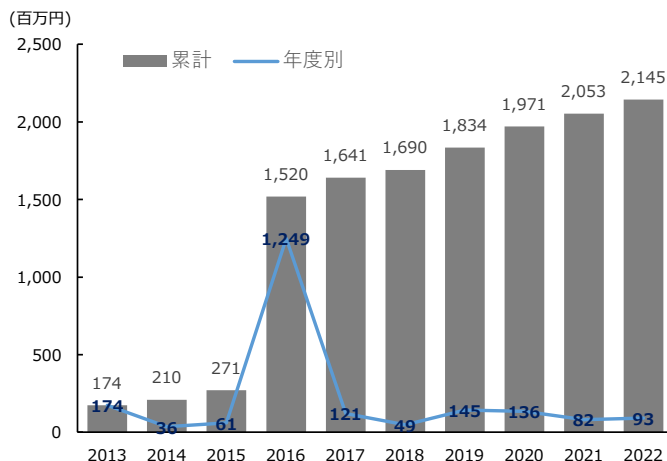
非目的指定寄附金（未来寄附金）	197,034,426 円
目的指定寄附金	403,410,812 円
運用益	54,172,281 円
計	654,617,519 円

▶東京藝術大学基金への寄附受入実績

2022年度



累計総額と年度別総額の推移



▶東京藝術大学基金実績報告

■2022年度寄附受入

2022年度は総額 **92,537,263** 円のご寄附をいただきました。

非目的指定寄附金	●未来寄附金	162件	8,177,110 円
目的指定寄附金	●宗次徳二奨学基金	1件	31,350,000 円
	●平成藝術賞（奨学金）	1件	2,400,000 円
	●若手芸術家支援基金	46件	1,706,000 円
	●修学支援事業基金	48件	288,000 円
	●海外派遣奨学金給付制度への支援	1件	35,000 円
	●日比野克彦学長学術研究基金	2件	19,000,000 円
	●学長裁量特別基金	1件	1,000,000 円
	●施設及びキャンパスの整備充実への支援	2件	89,515 円
	●正門再生プロジェクト	15件	769,500 円
	●奏楽堂舞台照明等リニューアルプロジェクト	1件	42,500 円
	●国際交流棟の運営支援	1件	10,000,000 円
	●美術学部・大学院美術研究科への支援	23件	1,089,247 円
	●音楽学部・大学院音楽研究科への支援	32件	1,609,200 円
	●ユーラシア文化交流基金	2件	6,650,000 円
	●新しいエコロジーとアート基金	4件	1,140,000 円
	●藝心寮に関する支援	2件	6,566,191 円
	●愛住館の展覧会・運営等への支援	1件	285,000 円
	●渉外活動への支援	2件	340,000 円
合計		347件	92,537,263 円

■2022年度事業支出

2022年度は総額 **777,891,906** 円の事業支出を行いました。

●国際交流拠点整備事業	（国際交流棟建設費、パブリックアート設置費、グランドピアノ購入）	712,629,487 円
●宗次徳二奨学基金	（特待奨学生奨学金、海外留学支援奨学金 等）	21,550,800 円
●ユーラシア文化交流基金	（書籍「みろくへの道」出版、アフガニスタン音楽コンサート開催）	9,861,587 円
●若手芸術家支援基金	（「I LOVE YOU」プロジェクト2022、アートフェス2022 等）	8,420,000 円
●平成藝術賞	（平成藝術賞奨学金）	2,400,000 円
●修学支援事業基金	（物価高に対する経済対策支援事業、修学支援奨学金 等）	1,400,000 円
●澤和樹学術研究基金	（新規入国待機中留学生への渡航支援、ギャラリーコンサート 等）	5,300,772 円
●その他		16,329,260 円
合計		777,891,906 円

東京藝術大学基金事務局

〒110-8714 東京都台東区上野公園 12-8

東京藝術大学 社会連携課内

Tel 050-5525-2400

Fax 03-5685-7761

E-mail development@ml.geidai.ac.jp

Web <https://www.fund.geidai.ac.jp/>